

第2回 グループホームこころ尾道駅前 運営推進会議（議事録）

2014.11.10(月) 14:00～
こころ尾道駅前ビル 8階にて

1. 理事長挨拶

お忙しい中ありがとうございます。9月から2回目の会議を開くことが出来、みなさんのおかげです。こころは尾道の行事が味わえる、一番いい場所です。引き続きよろしくお願ひします。

2. 運営推進会議構成員各位の自己紹介

ご家族代表	1人
地域住民代表	3人
有識者	1人
尾道市地域包括支援センター職員	1人
その他（理事長、理事、管理者、職員）	7人

3. 利用状況等の報告

①サービス利用者の状況

11月10日現在 入居者9名（男性2名 女性7名）

介護度別利用状況

要支援2	0名	要介護3	4名
要介護1	1名	要介護4	2名
要介護2	1名	要介護5	1名

現在の利用者状況を報告させて頂きます。

10月31日に新しく一名女性の方が入居され、入居者9名となり利用定員がいっぱいとなり全部屋使用している状況です。

開設より2カ月が経過しましたが、皆さん比較的健康状態は落ちています。

今後、インフルエンザや感染性胃腸炎などが流行る時期にもなりましたので、2週間前より入居者の方に対してもインフルエンザの予防接種が始まっています。

合わせて手洗いうがいもしっかりと行って頂けるようスタッフにて感染予防の対応を行っています。またスタッフも合わせて感染源にならないよう各自体調管理に努めています。

引き続き、安心して生活ができる居心地のよい居場所になるように関わりや環境作りができればと思っています。

②サービス利用状況報告等（サービス内容・ご利用者の様子）

●ご利用者の最近の生活のご様子

先ほどの伝達のとおり、1名新しく入居をされ定員いっぱいの9名の利用となりました。

9名の方それぞれ要介護状態での内訳は要介護3～4の方が6名と8割をしめています。要介護度が同じ方であっても、それぞれご様子は違い、日中落ちつてゆったりと椅子に座り新聞や本を読んで過ごされる方もいれば、“ここはどこかな”と何度も繰り返しスタッフに尋ねられる方、ソファーに座っていてもなかなか落ち着かず何度も立ち上がり、スタッフの付添い対応が必要な方など状態はさまざまです。その人のその時の思いを聞きながら、それぞれの利用者の方の状況に合わせて対応をさせて頂いています。

●行事等について

○10月1日(水)火災防火訓練

を行い、消火器を使っての消火訓練や、避難経路、火災が発生した際の消防署への通報手順などを実際に行いました。利用者の方も実際に参加され3階より1階の避難場所までスタッフと一緒に避難しました。

○行事として

室内行事について

・月2回のおやつ作り（第2・4木曜日）

今回はたこ焼き器を使ってベビーカステラ、

さつまいもの時期になりましたのでスイートポテト、他手作りバナナジュースなどを作り皆さんで美味しく頂きました。

・ベッチャーフェスティバル（10月26日）

利用者、ご家族ともにお茶を楽しみながらともに時間を過ごしていただき、スタッフより最近の生活のご様子等ご家族にお伝えさせて頂きました。

外出行事について

- ・10月11日（土） 灯りまつり
- ・10月25日（土） 尾道フードフェスタへ
- ・11月 3日（月） ベッチャ一祭り

灯りまつりでは、本通りなどへの飾り付けの準備へスタッフも参加をし、商店街の方々と楽しく手際よくお手伝いをさせて頂きました。灯りのともる夕方からは、8階に上がり高い景色から線路から持光寺に続く灯りを眺める方、本通りにお連れし、本通りに並んだきれいな灯りを眺める方などスタッフと共に眺め心地よい時間を過ごす事ができました。

4. 意見交換

・各参加者より

□包括：10、11月行事の多い月、ご利用者にとって行事に参加できる良い機会で見受けられたので参考になった。10／9、尾道市介護支援連絡協議会にこころのデイケアにも協力して頂きました。介護保険でも医療機関のデイケアについて今まで関わる事がなかったので、そういうたったサービスを知っていく勉強会が開けて良い機会だった。今後も医療のサービスと連携できるようにしていきたいと思います。

□ご家族代表：入居してお世話になっている。

クリスマスツリーも願い事をかくようになっているので、ここの人にも書いてもらいたい。毎年やっているので、かなりの数あると思う。ベッチャ一祭りでもここでゲームを出して頂き、先生にもお礼を言いたい。食べ物が多く、子ども向けが無かった為、とても有り難かったです。

地域の情報としては、ベッチャ一の神輿の交通箇所が変わっている。怪我や事故のないようにしないといけない為にと今後も形態が変わっていくのではと思っているので、何かあれば今後も伝達させて頂きます。

□民生委員：久保の海岸通り担当している。尾道は環境・観光・施設・若い者などの理想的なモデルケースである。立地条件として良い場所にこころもある。4～11月まで行事が目白押し。これから目指す街作りとしては一番のモデルケースなのでは。一番良い形でお世話をさせてもらっていると感じています。

□有識者：後見している方が入所しているが、グループホームで要介護の方が多いと聞いている。高齢者にとってずっと住んでいる地域の方が入られるのは良いことです。町のにぎわいに介護施設が参加できるところが増えるといい。若い人も増え、商店街の活用と合わせて、施設からすぐ外に出られるような環境が必要であろうと感じます。この辺りは、駅前も近く商店街の中でもあり、生活を行うにあたり場所が良いのが一番です。

□地域代表：灯り祭りの協力ありがとうございます。スムーズにできたと思う。

11／26～クリスマスツリーの飾りつけ、1か月後片付けを手伝って頂きたい。夜間置きっぱなしにするとよくないので、夜入れて朝にまた出すようにしています。ここでも飾ってもらえると明るくて良いと思います。参加については、また文書で伝達します。

ベッチャ一祭りだけではなく、お祭りの開催にあたっては今後も厳しくなってくると思います。商店街の経済的な負担も増え、みなと祭りも人件費や費用もかかっていく状況です。

5. 次回運営推進会議日程

定期予定日 第2月曜日 次回は変更で

平成27年1月 19日（月） 時間：14時00分より予定。